

省關

評書 8.31 校合

月

日發付

部長 

課長

 白井

班長



主任

8月 21日起案

宛

文書昭和 30年 8月 30日

發信者名

部長

朝鮮出身及び華人華僑並びに海島出身遭難者の
救済の爲に、(報告)

海島出身遭難者同好会に多量の(救済)の爲に、早急の救済を希望する。朝鮮
半島半願半信信師、外朝鮮人代表の名が、本部に親トク
抑置に、急務の上、官の可否を尋ねる。下ト、深く感謝の意を
表す。辞去を承り、下ト、高野氏は在日朝鮮總連合会、廣島県界
界支部を、催のあり、多量、所管所法、撞き、来り、標記、
討心、置る。然り、朝鮮出身、半願、並びに、長年、知名人
多数、参加、し、ま、は、が、終始、中、穩、理、に、終、了、す。

吳復第八九号

吳地方復員殘務處理部

朝鮮人各代表三十数名が当部安遷の御慶に拜礼し、永又
洋々感謝の意を表わし、いひがやかに辞をいす。又
是等、本好事の執り行はるるまじの在留朝鮮人団体奉
り接洽状況は、次の通りありありあり。

（一）日本赤十字会本部
（二）南朝鮮人協会本部
（三）朝鮮義勇隊本部
（四）朝鮮労働者本部
（五）朝鮮青年本部

吳地区組織部長

申入事項

應令要領

（一）吳地区を訪問し、今回の慰問御慶に
伴ひ、日朝鮮人団体（在留朝鮮人団体）と米友及
各地方復友部の各者共同に

（一）浮島丸遺骨受入の際に、申入を以て、
御慶に際し、余ら自身の他、地元の自におもひ、御慶に
務め、御慶に際し、余ら自身の他、地元の自におもひ、御慶に

<p>て実施の事を申す所が、地方官としては</p>	<p>（主任経理）常務執行部を構成して、</p>
<p>地方官復元部に認めるべき事柄は、</p>	<p>（顧問）常務執行部を構成して、</p>
<p>の事をしる旨国令を得て、</p>	<p>（顧問）常務執行部を構成して、</p>
<p>地方官復元部と協力する</p>	<p>（顧問）常務執行部を構成して、</p>
<p>（一）</p>	<p>（一）</p>
<p>（二）京都より借借、二九折取、</p>	<p>（二）常務執行部と安選中の物置に付</p>
<p>との概算と、支出と、</p>	<p>（三）（四）</p>
<p>（三）</p>	<p>（五）</p>
<p>（四）</p>	<p>（六）</p>
<p>（五）</p>	<p>（七）</p>
<p>（六）</p>	<p>（八）</p>
<p>（七）</p>	<p>（九）</p>
<p>（八）</p>	<p>（十）</p>
<p>（九）</p>	<p>（十一）</p>

報告

吳地方復員部

（前）月平より来部 念各候要

（前）同来部の並の並同

申入事項

（一）慰問費等は前表に次の要領

にまゝ執行せよとの協力に付し

期 三四月早場（時）
（厚島丸運送難者）

場所 釜石防務所 海壇 寺

（朝鮮人住居者の方角に付し）
（之を鑑み）

本館 在朝鮮総連合会高島丸運送部

（代表者）

（一）式終了後釜地方復員部

送還の物費に付し

八月十六日在日韓国居留民代表 格五
（釜石市）
釜石市に供物六、折下

（二）慰問 要 領

（一）送還者送別の上は 悔詞を奉

送するに付す。

（二）三四月早場市来米餘り海壇防務所外

朝鮮人代表三名が 物費を折付に來部

するから、当式費の並の並申出ある。

（三）当部送還の物費に付しを折付に

何時とも釜石支分へ

（釜石市）

（南）

三 對華聯合會

① 日韓聯合會 八月二十日 第一屆 第一屆 第一屆 第一屆 第一屆

② 主辦 朝鮮聯合會及島野等之入部

③ 奉列者

朱君 吳君 吳君 吳君 吳君 吳君 吳君 吳君 吳君 吳君

一 奉列 吳君 吳君 吳君 吳君 吳君 吳君 吳君 吳君 吳君 吳君

④ 供花等

王君 吳君 吳君 吳君 吳君 吳君 吳君 吳君 吳君 吳君

友輪 吳君 吳君 吳君 吳君 吳君 吳君 吳君 吳君 吳君 吳君

吳君 吳君 吳君 吳君 吳君 吳君 吳君 吳君 吳君 吳君

⑤ 吳君 吳君

吳君 吳君 吳君 吳君 吳君 吳君 吳君 吳君 吳君 吳君

吳君 吳君 吳君 吳君 吳君 吳君 吳君 吳君 吳君 吳君

四折見

（本、当、物、物、的、換、物、と、要、求、し、て、か、き、部、の、詳、意、を、認、め、）

今回の意図は、^{（本、当、物、物、的、換、物、と、要、求、し、て、か、き、部、の、詳、意、を、認、め、）} 又、直接交渉は、始終、移心、の、

有、情、世、の、心、を、後、の、意、見、を、分、解、す、る、に、対、し、て、能、心、

渡、り、す、る、心、を、察、し、終、に、か、り、部、の、換、物、を、極、め、し、静、粛、視、

に、お、り、す、る、心、に、

備、は、り、し、た、と、言、う、事、は、深、遠、に、今、回、の、^{（接、衝、の、）} 結、ぶ、も、

先、上、の、心、を、毎、日、何、か、一、か、の、後、ゆ、を、本、め、人、と、し、具、現、化、の、ま、い、に、

（本、当、物、物、的、換、物、と、要、求、し、て、か、き、部、の、詳、意、を、認、め、）
（本、当、物、物、的、換、物、と、要、求、し、て、か、き、部、の、詳、意、を、認、め、）
（本、当、物、物、的、換、物、と、要、求、し、て、か、き、部、の、詳、意、を、認、め、）

人、道、に、お、り、て、民、心、を、本、國、道、義、に、導、き、出、す、る、心、を、

（本、当、物、物、的、換、物、と、要、求、し、て、か、き、部、の、詳、意、を、認、め、）
（本、当、物、物、的、換、物、と、要、求、し、て、か、き、部、の、詳、意、を、認、め、）
（本、当、物、物、的、換、物、と、要、求、し、て、か、き、部、の、詳、意、を、認、め、）

（本、当、物、物、的、換、物、と、要、求、し、て、か、き、部、の、詳、意、を、認、め、）
（本、当、物、物、的、換、物、と、要、求、し、て、か、き、部、の、詳、意、を、認、め、）
（本、当、物、物、的、換、物、と、要、求、し、て、か、き、部、の、詳、意、を、認、め、）

（本、当、物、物、的、換、物、と、要、求、し、て、か、き、部、の、詳、意、を、認、め、）
（本、当、物、物、的、換、物、と、要、求、し、て、か、き、部、の、詳、意、を、認、め、）
（本、当、物、物、的、換、物、と、要、求、し、て、か、き、部、の、詳、意、を、認、め、）

（本、当、物、物、的、換、物、と、要、求、し、て、か、き、部、の、詳、意、を、認、め、）
（本、当、物、物、的、換、物、と、要、求、し、て、か、き、部、の、詳、意、を、認、め、）
（本、当、物、物、的、換、物、と、要、求、し、て、か、き、部、の、詳、意、を、認、め、）

（本、当、物、物、的、換、物、と、要、求、し、て、か、き、部、の、詳、意、を、認、め、）
（本、当、物、物、的、換、物、と、要、求、し、て、か、き、部、の、詳、意、を、認、め、）
（本、当、物、物、的、換、物、と、要、求、し、て、か、き、部、の、詳、意、を、認、め、）

呉復第八九号

昭和三十年八月三十日

呉地方復員部長

厚生省引揚援護局長殿

朝鮮出身死没軍人軍属竝に浮島丸遭難者の
慰霊行事について（報告）

浮島丸遭難十周年に当る八月二十四日の命日には、早朝より舞鶴市東本願寺堀尾師外朝鮮人代表二名が来部し、親しく御霊に参拜の上、官の町重なるとりなしに深く感謝の意を表して辞去されました。なお当日は在日朝鮮総連合会広島県呉支部主催のもとに、当市阿賀町法撞寺において標記慰霊祭を執り行われ、本職竝びに呉市長等知名人多数参列しましたが、終始平穩裡に終了しました。終つて朝鮮人各代表三十数名が当部安置の御霊に拝礼し、これ又深く感謝の意を表してなごやかに辞去しました。

追て本行事が執り行われるまでの在留朝鮮人団体等との接渉状況は次の通りであります。

一、八月十七日来部応答概要

在日朝鮮人総連合会広島県呉支部委員長

呉地区組織部長

申入事項

- (一) 呉市を訪れ今回の慰霊行事について在日朝鮮団体は、呉市及び呉地方復員部の三者共同にて実施のことを申入れたが、呉市としては呉地方復員部に諮って出来るだけのことをしてほしい旨回答を得て来たので、呉地方復員部としてもこれに積極的に協力してほしい。
- (二) 京都より僧侶二名招致したく、その旅費を支出出来ないか。
- (三) 明日幹部が改めて協議することになつていたのでその上で更に出頭する。

応答要領

- (一) 浮島丸遺骨受入の際にも申し上げている通り、命日其他何れの日においても御霊に参拝されることは差支えない。当部としては常時責任を以て誠心誠意奉仕している。
- (二) 慰霊祭を当部が主催者として行うことは出来ないが、団体において行われる際は物質的援助はできないが参列もいたしその他精神面においては出来る限り協力する。
- (三) 当部に安置中の御霊に対しては、孟蘭

三 八月二十二日来部応答概要

(前回来部のものと同じ)

申 入 事 項

(一) 慰霊祭は簡素に次の要領によつて執
行するから協力してほしい。

期日 二十四日午後一時

(浮島丸遭難者を主とする)

場所 呉市阿賀町 法 蓮 寺

(朝鮮人在住者がこの方面
に多いからここを選んだ)

主催 在日朝鮮総連合会広島県呉支部

(二) 式終了後代表者呉地方復員部安置室
の御霊に参拝する。

盆には供物を供え、部長以下全職員が拝
礼したが、浮島丸遭難命日には更に供果
慰霊の予定である。

応 答 要 領

(一) 供花参列の上追悼の辞を述べる。

(二) 二十四日舞鶴市東本願寺堀尾師外朝鮮
人代表二名が御霊礼拝に来部するから、
当日式典があることを申し伝える。

(三) 当部安置の御霊に対する拝礼は、何時
にても差支えない。

なお八月十六日在日韓国居留民団（南鮮系）呉支部代表権五が
来部靈前に供物参拝した。

三、慰靈祭の概要

(一) 主催 在日朝鮮人総連合会広島県呉支部

(二) 日時場所 八月二十四日 自一四〇〇〇 至一五〇〇〇 呉市阿賀町 法幢寺

(三) 参列者 来賓 呉地方復員部長 呉市長 外

一般参列 各地區代表（鮮人） 約八十名

四、供花等

生花 呉地方復員部長

花輪 呉市長 呉市議会議長

呉市遺族会 主催者

五、追悼の辞

呉地方復員部長（要旨別紙の通り）

呉市長 日本共産黨呉地区代表

四 所 見

今回の慰霊行事については、当初物質的の援助を要望していたが、当部の誠意を認め、其の後の接渉は終始穏かに行われ、当部の意見も充分尊重して打解けた態度を示し、慰霊祭竝びに当部に安置の御霊に対する礼拝も極めて静肅裡にとり行われた。

なお、浮島丸遺骨受領の際竝に今回接衝の経緯に鑑みるも、先方（特に北鮮系）は機会ある毎に何がしかの物質的援助を求めんとし、且つ現状のままにて推移せば人道上の見地より居留民間にて本国に遺骨を送還せんと動き無きにしもあらずと認められる。

追悼の辭

本日茲に在日朝鮮人総連合会與支部主催の慰靈祭を行われるにあたり謹んで追悼の辭を申し述べます。

あなた方は、才二次大戦勃発するや、遠く南洋の暑熱風雨とたたかい、或は極寒朔風をついて職務に尽瘁せられたのであります。不幸にして、或は南海の戦陣において、或は不慮の災禍のために尊い身命を喪われ、幽明境を異にして今ここに親しく相見えるところを得ず痛恨の極みでありまして、御遺族の心中に想いをいたしますとき、萬斛の涙、禁じ難いものがあります。

静かに過去を顧みますと善隣交友と信愛のもぬ各々祖国の復興繁榮をはかることこそ我等に課せられた天年の聖業でありまして

我々は、あなた方が最後の一瞬まで胸に抱き続けられた、平和と繁栄のために最善の努力をいたすことを、お誓いするものであります。

奥
希くは心安らかに遷せられて、あなた方の祖国の方々と私共が進むべき善隣交友への前途をお譲り下さらんことを。
爰に聊か微意を捧げて追悼の辞といたします。

昭和三十年八月二十四日

奥地方復興部長

